

特別支援サポーター養成講座

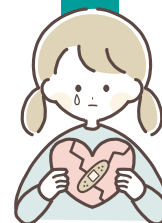
KEEP GOING

学び続け 支え続ける力を育む

障がいがある子、
発達凸凹がある子たちの支援について、
様々な視点から学べる講座です。

5回連続講座ですが単発受講もOK。

特別な配慮が必要な子への
理解を一步ずつ深め、学び続け
あたたかなサポートにつなげませんか？
支援員になる予定はなくともお子様への
理解を深めたい保護者もお気軽にどうぞ。



こどもたちは何に困っているの？
どうしたらもっと過ごしやすいくなるの？

全5回 詳細は裏面をご覧ください

10/4/sat

① 10:00~

11/5/wed

② 10:00~ ③ 13:00~

11/29/sat

④ 10:00~ ⑤ 13:00~・14:00~

会場 犬山市民健康館「さら・さくら」(前原字橋爪山15-2)

資料代 500円(1講座につき)※単発での参加歓迎です

申し込みは
こちらから



●スクールスマイルサポーターズ(3S)は犬山市の小中学校でサポートを行うボランティア団体で、2021年にスタートしました。支援や介助が必要な子どもたちが、学校で安全かつ豊かに生活できるよう、学校でのサポート活動を行っています。

●サポートに入るのは、支援が必要な子たちの在籍する普通学級と特別支援学級(支援クラス)。支援クラスは、小・中学校に設置されている、障がいや発達凸凹など、何らかの困りごとがある子たちのための少人数学級です。様々な学年の児童・生徒が同じ学級に在籍する縦割り学級で、苦手なことをゆっくりできるようにしたり、子どもの特性に合わせた対応をしています。

主催: スクールスマイルサポーターズ

お問い合わせはお気軽にどうぞ 080-3064-4835 (SMS可)

✉ sss.inuyama@gmail.com

📷 @sss_inuyama 🌐 https://ameblo.jp/schoolsmile/



x



blog



instagram



協賛企業さま: 株式会社ホームふうどうさん、タイシン株式会社

後援: 犬山市 / 犬山市教育委員会

5つの養成講座カリキュラム



資料代 1回500円 会場 犬山市民健康館「さら・さくら」(前原字橋爪山15-2)

対象 障がいのある子の支援に関心のある方、子どもたちの生きづらさに寄りそいたい方、保護者、他

1

当日は
クラウン(ピエロ)
パフォーマンス
あり!

10/4/sat
10:00-12:00

テーマ

「ポンコツな僕が選んだ仕事は道化師だった」

小学生の頃から勉強も運動も苦手、人前に立つ場面になると緊張して何もできなくなる、劣等感のかたまりの僕。自分がやりたい職業を求めた結果、出会った天職が道化師(clown)でした。講演会では、道化師を目指す中、仕事や日常生活で行き詰まり、自閉症スペクトラム症と診断された当事者として、診断される前と後の人生についてお話しします。

講師

ク〜リ〜さん

栗本琢也(ク〜リ〜)。2児の父。幼い頃から生きづらさを感じており大人になって自閉症スペクトラム症と診断された当事者。現在は道化師として人の心に触れ、和ませる日々。



2

11/5/wed
10:00-12:00

テーマ

「神経発達症の理解と社会的支援のあり方」

神経発達症についての概説、関わるときの基本的姿勢、大切にしたいことについて、私なりの考えをお話します。大事なのは、制度ではなく、この街に暮らすひとりひとりの心の持ち方ではないかと思います。シンプルで寛容な社会とはなにか、そこを目指して、どのような教育が望ましいのか、みなさんと一緒に考える時間が持てればと思っています。

講師

高木 友徳さん

ともこころのクリニック院長。臨床心理士。精神科医としては薬物療法などの生物学的精神医学の他、精神療法(カウンセリング)やリハビリテーションの分野を専門として心と身体の両面から寄り添い、治療・支援を行う。



3

11/5/wed
13:00-14:30

テーマ

「支援員としてできること、したいこと」

子どもの特性を理解し、一人ひとりに寄り添う視点を学びます。また、支援員の役割や、専門職や保護者とは異なる立場だからこそできる支援の在り方を考えます。さらに、信頼を築くために欠かせない守るべき約束や姿勢についても取り上げ、現場で活かせる実践的な力を身につけます。

講師

三輪 宮子さん

NPO法人こどもサポートクラブ東海 理事長として「発達凸凹こんべいとうの会」運営、ホームスタート・いぬやま(家庭訪問型子育て支援事業)など子ども支援事業に数多く関わる。ディスレクシア協会名古屋 監事。



4

11/29/sat
10:00-12:00

テーマ

「岐阜県版 ティーチャーズトレーニング」

応用行動分析学に基づき、子どもの行動をとらえながら、注目の力を生かして支援者の関わり方を工夫することで、子どもの行動を変容しやすくする講座です。具体的なほめ方・指示の出し方などのワークと交流を行いながら実践的に進めていきます。

講師

岡田 宏子さん

教員として勤務後、自閉症児の出産を機に退職。中学校知的障害学級の非常勤講師等も経験し、現在は臨床発達心理士・公認心理師として、岐阜県発達障害者支援センター勤務。



5

11/29/sat
13:00-15:00

テーマ

「ワクワク楽しい学びの作り方」

障害のある人が障害のない人と平等に人権を享受し行使できるよう、一人ひとりの特徴や場面に応じて発生する障害・困難を取り除くための、個別の調整や変更のことを合理的配慮といいます。たくさんの発達障害のある子と、その子の個性にあった教材教具を使った学びを実践しています。今回は、ゲームやお絵描き、タブレット、はたまた3Dプリンターなど。いろいろな楽しい学びの形をご紹介します。

講師

清長 豊さん

京都大学大学院修了後、発達障害療育センター、学校教員を経て、個別指導学習塾「アジャスト」を立ち上げる。犬山市学習支援コンサルタントや岐阜県登録の特別相談員を兼任。年間100人以上の指導に関わる。講演活動も多数。趣味は教え子がきっかけくれたボディビル。レモンクラシック2024Osakaに出演。



テーマ

「外国につながる子ども達と向き合う支援のヒント」

【発達障害を問わない外国につながる子のサポート】外国につながる子ども達をサポートする際に役立つ工夫や子ども達の力を引き出すヒントを、発達特性がある子ども達への支援との共通点を通してご紹介します。

講師

清長 摩知子さん

アジャストさくら教室代表。公認心理師。2012年から外国につながる子ども達の学習や進路をサポート。2024年日本語教育能力検定試験合格。「国籍や障害名にとらわれず、その子自身を丸ごと見ること」を大切に日々現場で支援を続けている。

